

授業ナビシート 3年 特別活動 「学級活動(1) 議題 全員が進路決定への不安を乗り越えるためにできることを考えよう。」 第1時/全1時

○本時に育成したい資質・能力

- 学級をより良くするために取り組むことをみんなで話し合っ合意形成し、実践を通して学級への所属感や連帯感を深め、仲間力の向上を図る。
- 全員で決めたことに対して積極的に取り組もうとする態度を育む。

○本時のめあて

- ・出ている意見からさらにより良い意見を考えることができる。
- ・クラスの問題や改善策を自分のこととして考えることができる。
- ・人の意見や自分の意見から全体で心がけることをまとめることができる。

○本時の展開 (めあて、学習課題、学習活動、児童生徒の反応予測・思考の流れ、板書計画、ICTの活用方法等)

0 コの字型の座席配置を示し、並び替える。

1 代議員より説明 本で行う話し合い議題の確認、その議題に決めた理由、決まっていること、本日の流れなどを確認する。

全員が進路決定への不安を乗り越えるためにできることを考えよう。

- ・根拠をもって発表するように助言する。一人ひとりの意見が進路決定への不安を乗り越えるために必要なものであり、全員の意見を大切にしながら考えていけるように助言する。

2 担任教員からの話 本日の話し合い活動で大切にしてほしいことを伝える。

3 話し合い活動① 出し合う 学級の課題を改善するためにどんな取り組みが出来るのか、学級会カードで事前に考えてきたことなどを出し合う。

4 話し合い活動② 比べ合う 出た意見から「この意見がいい」「この意見とこの意見はこういう点で似ている」「この意見とこの意見をまとめると」「実際にできるのか」という形で比べた意見を発表していく。意見が出ない場合は話し合いの時間(TMタイム)をとり、再度発表を促す。具体的な方法、期間などについても考える。

5 話し合い活動③ まとめる 出た意見から司会を中心にまとめていく。できるだけ多数決の形にならず、状況に応じてまとめ方を工夫しながらまとめていくようにする。

6 担任教員からの話 今回の「めあて」に対してのことなど話し合い全体の講評をし、今後決めたことを全員で取り組むことを確認する。

- ・活動の中でポイントとなった発言や、伝えた方を評価し、次回以降の話し合いに生かせるようにする。

○二つの側面、三つのプロセスとの関係

二つの側面

- A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力
 - ・学級会カードへの取り組み
 - ・意見そのものの比較・まとめる
- B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力
 - ・他者の意見と自分の意見を比較する。
 - ・合意形成したものを実行する。

三つのプロセス

- ① …発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す
話し合い活動①出し合う
- ② …分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する
話し合い活動②比べ合う
- ③ …再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する
話し合い活動③まとめる

